

1991年9月3日

第三種郵便物承認

毎月(1・2・3・4・5・6・7・8)の日発行

KSKQ

蓮の上の猫

Vol.14



紬には、とても素敵なお母さんにゃんこ、『木葉』という黒ねこがいました。木葉の周りには、いつもねこがいて、ねこにも人も大人気でした。

木葉との出会いは、2009年の秋でした。ノラねこの写真を撮りに行っている所に、金目の可愛い黒色の子ねこがいて、所長から聞いていて、どんな可愛いねこだろうと思っていたのですが、所長から連絡があり、その黒ねこが猫風邪で、鼻が詰まって呼吸もしく、ご飯も食べられず、肋骨の幅までやせ細り、ガリガリの状態だったので、すぐに保護し、動物病院に連れて行きました。猫風邪は、お薬ですぐに治り、ほっとしたのもつかの間、ふらつきや痙攣があるので、気になり、また病院に。風邪の菌が、中耳近くまでいき、膿が溜まっていました。大手術のおかげで、後遺症もなく、膿も取り除けました。手術後は、耳の付け根付近に、管を付けていて、術後万が一、膿ができても取り除けるようにしていたのですが、退院して、帰って来るや否や、スポーンと抜いたではありませんか。気持ちよく、管が抜けて飛んでいきました。

この手術で右耳をふさいだので、写真のように右耳が横向きになってしまいましたが、逆にトレードマークになりました。実は、この傾きが、体調のバロメーターになり、元気だと、上の写真のように右耳が時計の9時を指すのですが、体調が悪いと、だんだん下がり、7時ぐらいの傾きになったら、病院に急いでゴーでした。

そんな木葉には、無敵の通行手形がありました。猫の爪は、普通、白なのですが、黒い爪が数本あり、これが三途の川から帰ってくる通行手形になると聞いたことがあり、立て続けの大病から、生還できたのも、この爪の効果もあるのかなと思っていました。

子供の時の木葉は、お転婆さんで、先住のねこが木葉のそばを歩いたら、タイミングを合わせて、足払いをしたり、ペットボルのキャップをちょいちょいではなく、左右の手でダッシュで見事なドリブルと、サッカーの名選手でした。

数年後、車のエンジンルーム内で発見した子ねこや足に怪我した子ねこ、トリモチベトベト子ねこと訳ありにゃんこが立て続けにやって来ました。この子達を、世話してくれたのが、実は、木葉だったのです。自分の子供でもないのに、誰に頼まれたわけではなく、いつのまにか愛情たっぷりの優しさと、厳しさを持ち合わせた素敵なお母さんになっていました。特に写真の白黒プ子の福は、お母ちゃんが大好きで、いつもべったりくっついていました。お転婆を受け継いだ福、優しさを受け継いだみかんと龍は、すすく育ち、立派に子育てを終えました。

木葉のお母さん業も終了かと思いましたが、更に数年後、最強の子ねこがやって来ました。そう、お尻かじりねこの尚太郎です。この子は、耳が聞こえず、他のねこと距離感をつかめず、木葉以外のねこ達は、威嚇して近づこうとしなかったのですが、木葉だけは違いました。寝てる尚太郎のそばに来ては、一緒に寝てあげたりとお尻をかじられながらもたっぷりの愛情を注ぎました。木葉の愛情を受け継いだ尚太郎は、腎不全になっていた木葉の代わりに、最後にやって来た覚馬を育児し、立派なイクメンにゃんこに変身しました。溺愛し過ぎて、覚馬はやんちゃなねこに・・・。

木葉は、腎不全になってからも、持ち前の生命力で、頑張っていました。腎臓数値が高かったのですが、食欲もあり、元気で、先生も不思議がるぐらいでした。しかし、無敵の通行手形と強靭な生命力を持っていても、限りはあったようです。2月27日の未明に、コタツの中で、息を引き取ったようで、朝出勤すると、永眠した木葉がいました。たぶん、他のねこに見送られたのだと思います。その日の夕方、木葉の事を知っているメンバーさん達が、来てくれて、しめやかに通夜をしました。10年間、優しさをねこだけでなく、人にも注いだ木葉、可愛くてお茶目な木葉。今は、お空でゆっくりしてね。ありがとう。

精神保健福祉士 兼田 悠生

猫を訪ねて

～沖縄県 石垣島・竹富島～

皆さんは、死について 考えることがありますか？

唐突ですが、私は受け止め方というか（ネガティブではなく 死んだ後のことは解らないので考えないことにして）いろいろな人と 安心して 語り合うことが出来ればいいなあと最近考えていました。

先日 2 月 27 日施設の黒猫、木葉が他界しました。

昨年春頃、腎不全と診断され、獣医師に指導して頂き、施設で点滴を行っていました。たくさん愛情を注ぐことは、進行を遅らせることができると信じ、可愛い可愛い愛猫に、針を刺すことは、慣れることはなく、辛く苦しかったが、木葉の方がもっと辛いので、その分たくさんの愛情を注ごうと思いました。

スタッフもメンバーさんも、木葉を気遣い大切にしてくれました。そのお陰か、獣医師も首をかしげるほど、数値は、かなり悪いのに元気に機嫌よく過ごしていました。

2008 年秋生まれの ノラ時代からの仲良し、私にとって猫の大親友でした。しばらく見に行けなかったら、かなり衰弱した状態で、保護し、何度も 大変な手術をし（獣医師の技術と設備も人並みにすごいです）奇跡的に 回復してくれました。

後に保護した仔猫、福とみかんのお母さんになってくれて、愛情深く大切に育ててくれました。次に来た、久宝寺緑地でメンバーさんに保護された トリモチ猫、龍のお母さんには、福やみかんが、なってくれると思いきや、また木葉が、お母さん役を買って出てくれました。

猫にも人にも、とても愛された猫でした。

亡くなる 3 日前まで、ご飯をモリモリ食べてくれていたので、しばらく大丈夫と私は、7 年ぶりに沖縄行きチケットを取っていました。状況によってはキャンセルしようと思っていたのですが、27 日の朝亡くなりその日の夜は、メンバーさん、休みのスタッフも次々に、お花やお供えを持って集まってくれ お通夜となり若い女性メンバー達は 素敵なお手紙を書いてくれて、木葉に読んでくれました。次の日は火葬し、遺骨は、持って帰りました。その日もメンバーさんは残ってくださり木葉の旅立ちを祝う宴のようになりました。

そして私は、キャンセルすることなく 木葉の魂を胸の中に抱いて沖縄へ旅立ちました。

ずっと話しかけながら即興の木葉の歌を歌いながら、気温が 25 度と、夏の陽気もあり、なぜかワクワクしていました。

本当に可愛い可愛い木葉が私の中にいると信じられたのです。

しかし、なかなか猫に出会えません。「このちゃん猫いないねー。7 年も経ったから、いなくなったのかなー？このちゃん猫さんたくさんいる所に連れて行ってよ。」すると木葉と同じ 金目の黒猫が突然現れ、とても懐っこく、ついて行くと、猫がたくさんいる所に連れて行ってくれました。青い海をバックに、ユニークなねこさん達の面白い写真がたくさん撮れました。

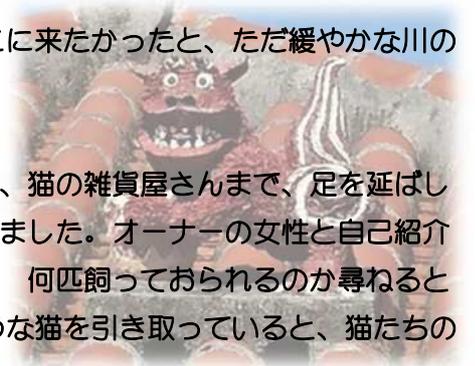
翌日は曇りで小雨まじりだったので、久しぶりの石垣島を回ることにしました。

レンタカーと迷いましたが、バイクを借りて走りました。霧雨の舞う天気でしたが、タンクトップと薄いシャツでも全く寒くありません。突然、私の胸の中の宇宙に住むことになった木葉は、まだ少し戸惑っているようでしたが、見たこともない景色に興味津々です。「大丈夫、怖くないからね。」

7 年ぶりのお気に入りの場所へ。誰もいないマングローブの林で、ずっとここに来たかったと、ただ緩やかな川の流れをしばらく眺めていました。

陽が差してきて何もかもキラキラと輝いていました。

少し遠いのですが、気になっていた”にゃんこのしっぽ”という石垣島で唯一、猫の雑貨屋さんまで、足を延ばしてみました。とてもセンスのいいセレクトで欲しくなるものがたくさんありました。オーナーの女性と自己紹介がてら、猫談義に花を咲かせていると、一匹の猫がふらりと入ってきました。何匹飼っておられるのか尋ねると 30 匹以上?! 怪我をした猫や、病気で引き取り手のない保健所で処分されそうな猫を引き取っていると、猫たちの



KSKQ (蓮の上の猫) Vol.14 第三種郵便物承認 通巻第9319号 2019年4月1日発行(3)
所に案内して下さいました。30匹の猫のお世話は想像以上に大変で、頭の下がる思いでした。

そこでお聞きした話ですが2012年に石垣島の野良猫を全て去勢避妊するという市を上げての大きなプロジェクトが企画され、新聞でも、ボランティアを募集したそうです。三日間で3人の獣医師で場所を借りて、170匹の猫の避妊と去勢手術をしたそうです。そのオーナーさんも指導を受け、毛を剃る等、助手として活動に参加したそうです。

”さくらねこ TNR” (Trap/ 捕獲し、Neuter/不妊去勢手術を行い、Return/元の場所に戻す その印として耳先を桜の花びらのようにV字カットする)の実施。繁殖を防止し、「地域の猫」「さくら猫」として一代限りの命を全うさせ「飼い主のいない猫」に関わる苦情や殺処分の減少に寄与するという活動だそうです。

最近、近所の地域猫さんも、サクラカットされてる猫さん、よく見かけるようになりました。身近に活動されてる方々が、いらっしゃるんですね。

信じられない感動的なお話をたくさんお聞きし、オーナーさんの素敵な人柄に共感し、活動を少しでも応援できたらと強く思いました。

その後、私の大好きな島、竹富島へ渡り、毎年猫がたくさんいたガイジ浜へ行ってみると 確実にいると思っていたのに、全く見当たりません。あーもう私は竹富島へ来る必要性がなくなったかもしれないと悲しい気持ちになりました。探してみると売店の道具を置いてある裏に小さな小屋があり、中に一匹の猫がいました。

「17歳のおばあちゃんです。痛いところがあります。触らないでください。」とダンボールに書いてありました。私は、少し離れて座って、しばらく話しかけますが、反応がありません。1枚だけ写真を撮らせてもらい、コンドイビーチに行きました。ここは期待してなかったのですが、予想外にたくさんの猫がいました。

ここも、黒猫がたくさんいて、みんな人懐っこく仲良くしてくれます。きっと私の胸の中に優しい優しい木葉がいるからだと思いました。次の日の朝、6時に起き、日の出に写真が撮れるようビーチへ行きました。

おばあちゃん猫の邪魔をしてはいけないとガイジ浜へ行くのはやめようと思いましたが、やっぱり気になって行ってみると小屋で寝ていて体勢が変わっていて「にゃあ・・・」と鳴いてくれました。お話ができると私もいろいろ話しかけてしまいました。すると小屋から出て歩いてきてくれました。やはり右足がとても痛そうです。私が移動するとついてくるので抱っこしました。するとグルグル喉を鳴らしてくれて、星の砂の取れる真っ白な砂浜に腰を下ろし膝に寝かせて、しばらくどこまでも浅く歩いていけそうな透明な淡いブルーの海を眺めていました。

暖かい優しい風に吹かれて、この子は、こんなに、美しい景色に包まれていて、私の同情なんて薄っぺらいと思いました。

木葉が秋に生まれて、仔猫のまま、すぐ寒い冬になってしまい、夜、仕事の帰りにダウンコートの中に入れて子守歌を歌っていたことを思い出しました。「ねーんねんよーにゃんころり〜目が覚めたら食べちゃうぞー ねんねんよーにゃんころり〜♪」大好きな絵本『びんすけとひよこ』の一説。おばあちゃん猫を小屋に戻し、また会うまで元気でと別れました。

陽が昇ってきました。コンドイビーチは、昨日会った猫たちが覚えてくれていたのか、まだ皆、夢の中でしたが、私に気づくと、わらわらと、こちらに歩いてきて集まってきました。

私は写真を撮りたいのに、いつも猫が近づいてくるので全く撮れません。しばらく交流して私に飽きてもらってから撮影させてもらいます。でもその方が仲良くなっているので思い通りの場所で、ポーズをとってくれます。写真を撮られることに飽きたのか黒猫が、突然火がついたように全力で砂浜を疾走する後ろ姿には、爆笑してしまいました。どこまでも美しいエメラルドグリーン、淡いブルーのコントラストの海と真っ白い砂浜で、力強く、穏やかに、優しい人達に守られて自由に暮らす沖縄の猫さん達の写真がたくさん撮れました。

今年の5月の写真展はギャラリーの場所も新しく変え、ご来場いただいた方に、ゆったりとくつろいで、楽しんでいただけるようメンバーさん、スタッフで、準備を進めています。

楽しみにしててくださいね!!

お会いできる日を心より、お待ちしております。



木葉ちゃん♡ありがとう♡

人間関係もイロイロありますが、軸にゃんこも 6 匹集まれば、猫関係もイロイロです…

今回は、木葉を中心とした軸猫の相関図を描きました。

このちゃんの愛は深くて偉大☆・みんなに愛されている♡



このちゃん、
いつも癒してくれてありがとう。
天国で美味しいセリいっほい食べて
たくさん遊んでね。



 **KURIKURI**

このちゃん、
このちゃんはおんな
に愛されていて
おんなに愛されてい
くらくらして...
死ななくてね。

このちゃんのことは一途な女だよ。
私も私もおんなもこのちゃんの手
大好きだよ。苦しくても頑張っ
て生きてくれてありがとう。



旅立った
このちゃんに
お花と一緒に
お手紙を
贈りました♡

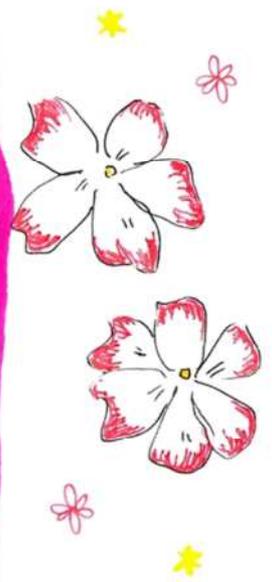


このちゃん
かわいいね

ありがとうね♡
このちゃんほ、
あたがいね♡
優しいね♡
ステキな
袖のお母にキ
このちゃんのおかげで、
みんな幸せだったよ♡
姫エリ♡

このちゃん♡♡
このちゃんがひざに ♪
乗ってきたら、
すぐくっついてきたよ♡

このちゃん、大好き♡♡ ありがとう♡

木葉へ 

木葉 今まで 沢山の優しさも
めっちゃありがとう。木葉の在り方に
いっほい助けられました。
中、くつと休んで 是非 再会
出来るように。

このちゃんへ♡

このちゃんありがとう。このちゃん大好きだったよ。
このちゃん天国行ったよ。夢でちゃんさがしてむこうで
仲良くして下さいね!

このちゃん本当に大好きだったよ。最後にすがた
見せてくれてありがとう。さようなら。ありがとう



行事報告

障がい者フォーラム 2月16日(土)プリズムホールにて

イベントの途中から参加したので、実質私の参加時間は短かったのですが、嬉しい出来事がありました。私が到着した頃に、数名のメンバーさんとスタッフさんと商品と作業所の紹介を上階に、しに行ってお下さっていて、そこで羊毛フェルトのきりんさんも紹介してお下さっていたそうです。店番をしていると、スーツを着たおじ様がスーツとやって来て、きりんさんを手にとって置いたり、触ったりして楽しんでくださっていました。でも、きりんさんは値段もお高めなので、



その場で楽しまれているだけかと思ったのですが、なんとご購入してくださったのです！その後きりんさんは、その方の胸ポケットに顔をヒョコッと出した状態で収納されていきました。ちなみにこのきりんさんは、私がプスプスして作った子だったりします。 By.sola

カラオケレク 3月15日(金)

本来3月のレクは梅見の予定でしたが参加者が集まらず・・・(笑)
どういったレクレーションだったら人が集まるかと検討した結果、カラオケなら参加する！といったメンバーさんが何名かいらっしまったので、紬から皆さんでカラオケに行ってきました！
紬の皆さんは歌う曲のジャンルもバラバラで、ゆったりとした曲をしっとり歌い上げていらっしゃる方、熱い曲を叫びながら熱唱されていらっしゃる方、様々なジャンル・熱量の曲が沢山聞け、新しい曲を知る機会にもなってとても楽しいものでした！そのおかげで自分も楽しく歌うことができ、とても気持ちよかったです！紬の皆さんと行くレクレーションはいつも楽しいので、また皆さんでどこかへ行ける日を楽しみに毎日をご過ごしたいと思います！

By.Yu

イベント予告

ねこ展が今年から、リニューアルします！

毎年、利用させて頂いていた上本町のギャラリー光陽堂さんが閉店される事になり、今年は新世界のギャラリー1616(イロイロ)さんで開催いたします。詳細は付録のチラシをご覧ください♪

期間：5月9日(木)～12日(日)

時間：11時～19時(最終日は17時まで)

春なので…桜の商品作ってみました🌸

お花見の季節。桜のアクセサリは如何ですか？お電話頂ければ、お作り致します。



桜のシェイプドブローチ
800円



ちりめん細工ヘアアクセサリ
各種500円



桜の耳飾り
500円

献血記念品

今年も八尾市社会福祉協議会さんから、ええショップいろどりさんを通して注文を頂きました！
献血をしてくださった方へのお礼の品として、マグネットと、トールペイントクリップ（マグネット付き）を作ります！沢山の数の注文を頂きました。毎年、ありがとうございます！



マグネット 2個入り
200円

トールペイントクリップ
(マグネット付き)3個入り
150円

《 ご寄付・賛助会費のお願いとお礼 》

沢山の方よりご寄付、賛助会費、旬のお野菜、お菓子、お花を頂き、誠にありがとうございました。皆様の温かいお気持ちを頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。メンバーさんの支援の為、必要な物や法人の活動の為に、大切にに使わせて頂きます。

法人が設立して5年が経ちました。地域の方に温かく見守られながら、メンバーさんの夢や希望を実現していく場所を守り、さらなる事業を発展させていく為にも、まだまだ資金が不足しています。

今後とも皆様の温かい、ご支援とお力添えを頂けますようよろしくお願い申し上げます。

- ・ご寄付、賛助会費を頂いた方
末永 修子 様、長嶋 章夫 様、森崎 慶子 様、吉永 いち 様、
- ・匿名でのご寄付、賛助会費を頂いた方 6名

恋猫

君の瞳は僕の瞳を惹きつける

そのくせ君が見つめる場所は僕からは程遠く

君の見つめる景色の中に 僕の姿は在るのかな

君の艶やかさは僕の手を惹きつける

そのくせ君は迷惑そうに あとの始末をするだけ

君の身体に僕の手は どんな感触を残すんだい

君の気まぐれさに僕は心惹かれる 君が喉をひとたび鳴らせば

僕の心は君のもの 僕は景色に溶け込んで君が満足するのを待つ

君が踏んだ形に僕はへこんで

君がはまるのを待っている

By.Yu



新スタッフの紹介



西尾 陽子(にしお ようこ)

生活支援員

袖では猫ちゃん、家では、犬が
4匹います。動物が大好きです。
お酒も大好きです。

パソコンが、できないので、これから
勉強しようと思ひます

大石 景子 (おおishi けいこ)

生活支援員

はじめまして。のんびりした性格をよく言われます。
ホッパギと甘いものが好きです。

趣味は言書と、雑貨屋さん巡りです。

好きなキャラクターは、すみ、こぐらし、もくもくちゃん、
ドラえもんです。

これからよろしくお願ひします。

ある日のお昼ご飯

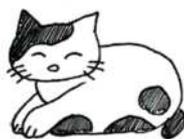
毎日、日替わりメニュー1食300円で、栄養バランスの良い昼食を作っています。

紬開所当時に、リサイクルショップで購入した炊飯器。5年間、日々活躍してくれていましたが、つい動かなくなってしまいました。急遽、土鍋でご飯を炊いてみた所、とても美味しく「しばらくは土鍋ご飯にしよう!」という事に。ちょっぴり出来るオコゲも、楽しみの一つです(^◇^)

	<ul style="list-style-type: none"> ・豚汁 ・土鍋の炊き込みご飯 		<ul style="list-style-type: none"> ・餡かけうどん (頂いた白菜、菊菜をふんだんに使いました!) ・揚げと豆腐の味噌汁
	<ul style="list-style-type: none"> ・春の七草がゆ ・ブリの照り焼き ・だし巻き玉子 		<ul style="list-style-type: none"> ・ポトフ ・スクランブルエッグ ・ロールパン
	<p>節分メニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紬特性太巻き ・蛤のお吸い物 ・ボランティアさんお手製! 金時豆 		<ul style="list-style-type: none"> ・すき焼き ・温泉玉子 ・揚げとワカメの味噌汁

紬の炊飯器が壊れました...

土鍋ご飯の炊き方



災い転じて福となす
美味しくて、
非常時にも活躍

材料(2合分)

- ・米 2合
- ・水 400~450ml

炊飯器の釜で計るとカンタン

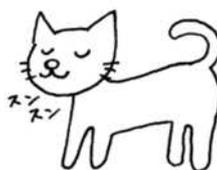
水加減は...

- 米 1合なら 200ml 強
- 米 3合なら 600~650ml

お米の1.2倍重量が目安です
お好みで調整してみてください

レシピ

- ① 米を研いで、30分~1時間ほど浸水させる。
- ② ①の米をざるにあげて一旦水気を切る。
- ③ ②の米と分量の水を土鍋に入れる。
- ④ 10分ほど中火にかける。沸騰させる!
- ⑤ 弱火にして15分炊く。水気がなくなるまで!
- ⑥ 中火に戻して10秒ほど加熱する。蒸らしとおこげ!
- ⑦ 火を止めて10分蒸らす。
- ⑧ 蓋をとって全体を混ぜたら完成!



信楽の狸さん作、『ウォーリーを探せ!』ならぬ、『平和の象徴を探せ!』
 楽しい仕掛けがいっぱいなので、是非じっくりご覧ください!♪

この子を
探してね!



1991年9月3日 第三種郵便物承認 毎月 (1・2・3・4・5・6・7・8・の日) 発行
 発行人 関西障害者定期刊行物協会 大阪府大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階 定価 10円

編集後記

eimy: 私がかわいくすることを「もこもこする」と言うのですが、もこもこする範囲というものを学びました。程よいもこもこで楽しんで頂けたらうれしいです(*^-^*)

Sola: 年も明け、春が来て、新たなスタートをきる方が多いこの頃ですね。今回は新しい企画も考えたので新鮮な気持ちで読んで頂けると思います。

Yu: 今回、木葉ちゃんの旅立ちがあり、紬にとって如何に木葉ちゃんが偉大な存在だったかが分かる機関誌になったと思います。

大石: 今回から参加させて頂くことになりました。初めてのことばかりでドキドキしていますが、お役に立てるように頑張ります! これからよろしくお祈りします!

宮川: 創刊号から歴代メンバー編集委員さんと共に携わらせて頂き、一緒に作り上げる事の難しさ、楽しさ、出来上がった時の喜び、多くの事学ばせて頂きありがとうございます! 次号からは新スタッフの大石さんにバトンタッチします。これからも『蓮の上の猫』をよろしくお祈り致します♪

編集人: NPO法人ロータス編集部

Yojyo~Hands

住所: 〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺3-1-22

TEL/FAX: 072-992-0225

メールアドレス (変更しました)

tsumugi1210@abelia.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://lotus.nyanta.jp/>

賛助会費、ご寄付振込み先

お振込み先: ゆうちょ銀行

□座名: 特定非営利活動法人ロータス

□座番号: 00910-4-305976

□座店名: ○九九店(099)